

○ 基本事項

- (1) 会議名 平成29年度第2回東戸塚地区センター委員会議
- (2) 日 時 平成30年3月9日（金） 15時00分～17時00分
- (3) 場 所 東戸塚地区センター 2階 中会議室
- (4) 出席者 委 員：15名
職 員：館長、副館長2名

○ 議事内容

委員長より開会の挨拶後、以下の議事の進行がなされた

議題1 平成29年度地区センター運営の振り返り

(1) 利用者アンケート報告

資料1-(1)(2)アンケート各項目について副館長より報告

<各委員からの質疑応答>

ご意見：委員よりインターネット予約について、学校開放のように予約前に利用者同士が協議する場を設ければ、不平不満が少ないのではとのご意見があった

回 答：現在900近い団体の利用がある地区センターにおいては、事前の協議は難しいことを館長より説明した

ご意見：委員より、利用団体数の多い地区センターにおいては、公共の施設ということもあり、希望の時間帯を利用できない団体が出るのは当然である。利用者側も理解協力が必要であることをもっと主張すべきだとのご意見があった

ご意見：委員より、利用者アンケートにある「あいさつ」については、記載者の利用頻度によってとらえ方が変わるが、近隣中学でも「あいさつ」の指導に力をいれており、生徒にも根付いてきているので、その流れを地域としても大切にしたいとのご意見があった

質 問：委員長より、前月抽選に外れた団体は翌月最優先に予約できないのかとの質問があった

回 答：外れた団体に優先の仕分けをするのは、人的にもシステムのにも難しい旨、館長より説明した

回 答：館長より、今後は協会が管理運営する東戸塚・戸塚・大正の三館を合同でネット予約できるシステムを検討中である旨お伝えした

質 問：委員より、東戸塚で利用希望の団体は、大正は利用しないのではないかととの質問があった

回 答：申込の多い体育室の利用団体は、場所の確保に苦労されている。大正の

体育室も選択肢として検討いただけるようにする効果は高い旨説明した

質 問：委員より、舞岡は入らないのかとの質問があった

回 答：舞岡地区センターは現在協会の管理ではなく利用できない旨説明した

(2) ①事業活動中間報告

資料2-(1)の事業活動費について、予算額、支出額、差引、備考欄を会計より報告

②ニーズ対応費中間報告及び修繕報告

資料2-(2)のニーズ対応費中間報告について、費目、使途内容、1月末実績、3月末実績予想を会計より報告

資料2-(3)の修繕費中間報告について、場所、修繕内容、金額を会計より報告

<各委員からの質疑応答>

質 問：委員より、光熱費が3館の案分ということだが、どのように決められているのかのご質問があった

回 答：館長より、開館当時の横浜市の方で決めたものであると説明した

質 問：委員より、事業形態が違う施設において、面積に対する光熱費の按分はおかしいのではないか。メーターの切り替えなど市の方で対応できないのかのご質問があった

回 答：館長より、療育センターを通して市へも申し出ているが、担当部署が各館で違うこともあり対応が難しいようである。他区も合同館は同じ状態であると説明した

ご意見：委員より、市の体制に問題がある。市長へ直接働き掛けるなど別のアプローチが必要。署名活動が必要なら協力するなどのご意見があった

質 問：委員より、決算として厳しいがどのように対処するのかのご質問があった

回 答：館長より、余剰金などで不足分を補填する予定であると説明した

質 問：委員より、30年が経過し修繕費がかかるのではないのかのご質問があった

回 答：館長より、小破修繕については指定管理者が行うが、60万円を超えるような修繕に関しては区の方で行われる旨説明をした

来年度市の予算において行われる工事について、補足説明をした

① 階段上の雨漏りについて、4～6月中に改修工事を行う予定

② FCUの取り換え工事を、秋から冬にかけて順次行う予定

(3) 「サービス向上」「経費削減」「苦情対応」中間報告

資料3-(1)のサービス向上及び経費節減努力事項報告について、実施時期、内容、効果を館長より報告

資料3-(2)の苦情対応状況報告について、年月日、内容、対応結果を館長より報告

<各委員からの質疑応答>

ご意見：委員より、2階の男子トイレへ、小使用のモップをとの希望があるが、利用する側のマナーも注意する必要がある。何でもセンターが引き受けるのではなく、地区センターだよりへの掲載や団体代表者へ書面で伝えるなど、トイレの利用方法なども含め、センター利用のマナーについて啓蒙活動する必要があるとのご意見があった

議題2 地区センターまつりの振り返り及び来年度の日程について

(1) 平成29年度地区センターまつりの経費について

資料4地区センターまつり会計報告について、収入の部及び支出の部の、項目、予算額、決算額、比較増減、適用、余剰金を事務局会計より報告まつり実行委員会会計監査より監査結果の報告
来年度は会計監査2名とすることで承認を得る

(2) 地区センターまつりの振り返り

<各委員からの感想、質疑応答>

質 問：委員よりごみの搬出について、大量のごみの処理が必要と聞いたが、資源循環局で処分をしてくれないのかとの質問があった

回 答：職員よりセンターにおいて発生するごみは事業系ごみとして処分するため扱いが違う旨説明した

ご意見：委員より、ケアプラザでのイベントは資源循環局で処分されている。平戸ケアプラザでは分別すれば回収してくれたとの意見があった

回 答：館長より、地区センターまつりのごみ搬出については、療育センター、ケアプラザとも事業系ごみで搬出している旨説明した

ご意見：委員長より、地域住民が参加する行事として、自治会開催のまつり同様に処分ができないか、資源循環局へ問い合わせてくださることになる

ご意見：委員長より、今回は近隣中学の吹奏楽部に参加してもらえたのは、地域のまつりとして良かったと思う。今後も近隣小中学校に順番に参加してもらうよう働きかけたいとのご意見があった

ご意見：委員より、平戸中学校は学校行事が地区センターまつりと重なるため参加は難しい。順番で依頼する場合は抜いて検討すべきとのご意見があった

ご意見：委員より、小学校は土日休校のため、イベント参加には保護者の協力が
必要となる。打診する場合は早めに依頼すべきとのご意見があった

回 答：館長より、地域のまつりとして近隣小中学校生徒児童の参加は重要であ
る。来年度まつりにもぜひ参加を依頼したい旨お伝えした

ご意見：委員より、下川町の物産店は日曜日だけでなく、土曜日も販売をして欲
しいとのご意見があった

回 答：委員長より、来年度はその旨打診してみるとのご返答があった

質 問：委員より、出店の助成金について、来年度も削減になるのかとの質問が
あった

回 答：館長より、協会事務局より会計監査の際に、使用目的が明確でない支出
は問題となる。助成金を支給しての出店は今後難しい旨説明した

ご意見：委員より、もちの販売については、助成金は必要とせず、売り上げの中
から翌年度の材料購入費を準備している旨ご説明があった

ご意見：委員より、まつりに参加される方に、喜んでもらいたいという気持ち
があり、安く販売していたため、助成金は少額でも助かっていた旨ご意見
があった

ご意見：委員長より、現状を考えると、出店に関しては採算が合うような工夫を、
心がけてほしい旨ご意見があった

(3) 平成30年度の日程について

館長より、例年10月の第4土日に開催しており、10月27日(土)、28日(日)
開催予定の旨お伝えした

議題3 来年度の体制について

館長より、各連合町内会の総会后、地区センター委員に変更がある場合は、ご
連絡くださるようお願いした

その他(資料5についての説明)

館長より会議室予約時のコマ数と回数カウントの変更について、資料に沿って
説明をした

以上の内容で、地区センター委員会は17時閉会した